

在日中国人の子どもの言語使用状況と親の言語意識に関する調査

文化研究科

言語文化学専攻 言語応用学専修

平成 30 年度

さい ぎょうせつ
崔 暁雪

目次

序章	1
第1章 研究背景	3
1.1 在日外国人の子どもをめぐる言語問題	3
1.1.1 多文化児童の母語・継承語の言語課題	4
1.1.2 在日外国人の親の言語意識の現状	5
1.1.3 多文化児童の言語課題の多様性	5
1.2 中国人家庭の親の言語意識の変容	7
1.3 用語について—「母語・継承語」「バイリンガル」	10
第2章 先行研究	12
2.1 二言語相互依存仮説	12
2.2 母語・継承語の能力に影響する要因	13
2.3 巨視的モデルからの知見	14
2.4 OBC 会話テストを用いた研究	15
第3章 調査概要	17
3.1 研究対象	17
3.2 研究方法	18
3.3 予備調査	22
第4章 結果と考察	24
4.1 課題①の結果	24

4.2	課題②、③の結果	28
4.2.1	特徴があるケース	31
4.3	質問紙調査の結果	33
4.3.1	家庭内言語使用	35
4.3.2	本・メディアを通じた母語接触	37
4.3.3	教科学習	42
4.3.4	親の要因	44
第5章	考察	51
5.1	母語・継承語の保持・育成の問題点	51
5.2	家庭と学校、NPO、行政の連携強化による学習支援	54
5.3	今後の課題	56

注釈

参考文献

謝辞

要約

付録：アンケート調査用紙